

「文化芸術」についてのアンケート

滋賀県では、誰もが誇りや愛着を持てる滋賀を目指して、県民の皆さんとともに魅力ある滋賀の文化芸術を育むため、取組を推進しています。

この度、県民の皆さんの文化芸術に関する意識や状況を把握することを目的として、アンケートを実施しました。

★調査時期：令和2年8月

★対象者：県政モニター399人

★回答数：342人(回収率85.7%)

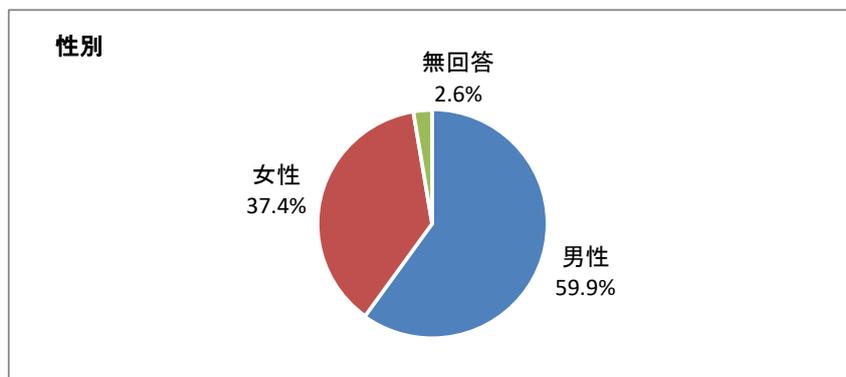
★担当課：文化スポーツ部文化芸術振興課

(※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

【属性】

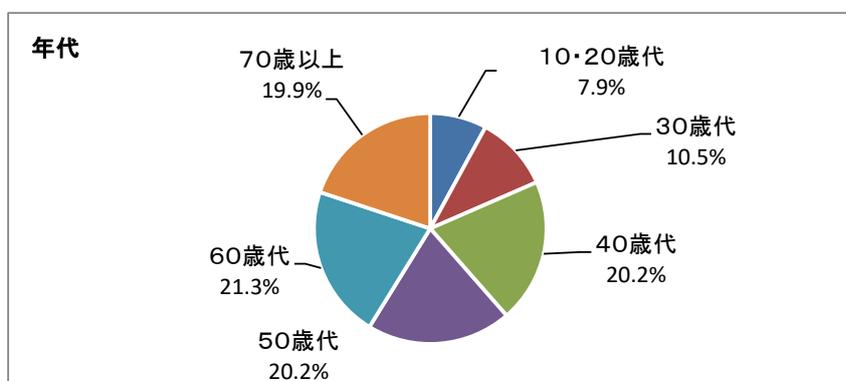
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	205	59.9
女性	128	37.4
無回答	9	2.6
合計	342	100.0



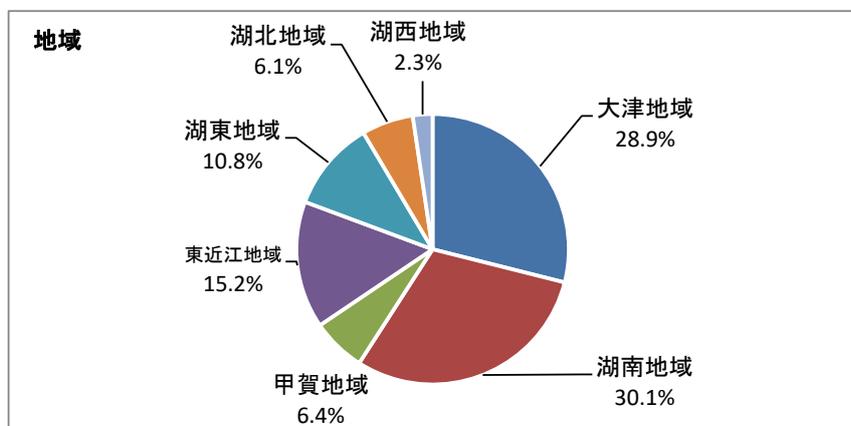
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	27	7.9
30歳代	36	10.5
40歳代	69	20.2
50歳代	69	20.2
60歳代	73	21.3
70歳以上	68	19.9
合計	342	100.0



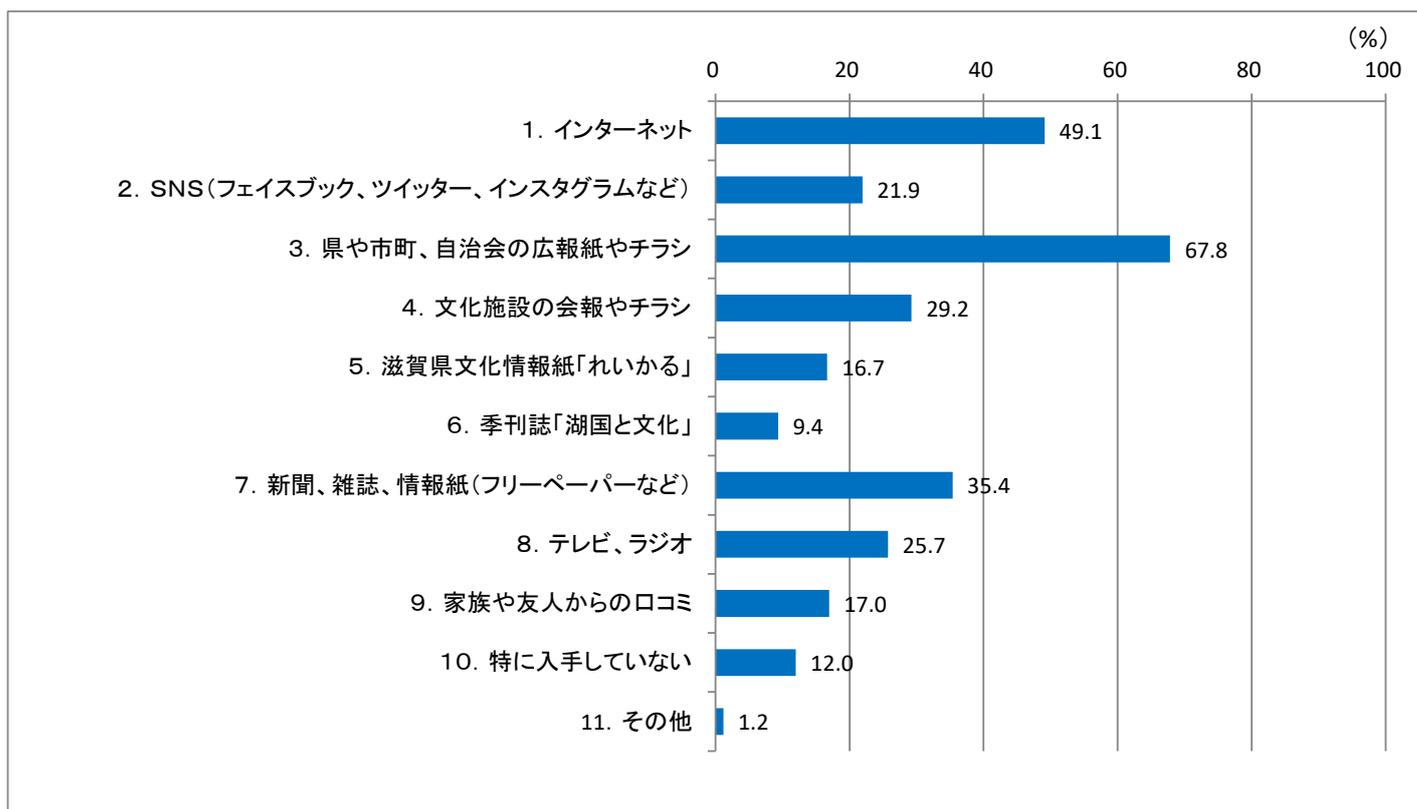
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	99	28.9
湖南地域	103	30.1
甲賀地域	22	6.4
東近江地域	52	15.2
湖東地域	37	10.8
湖北地域	21	6.1
湖西地域	8	2.3
合計	342	100.0



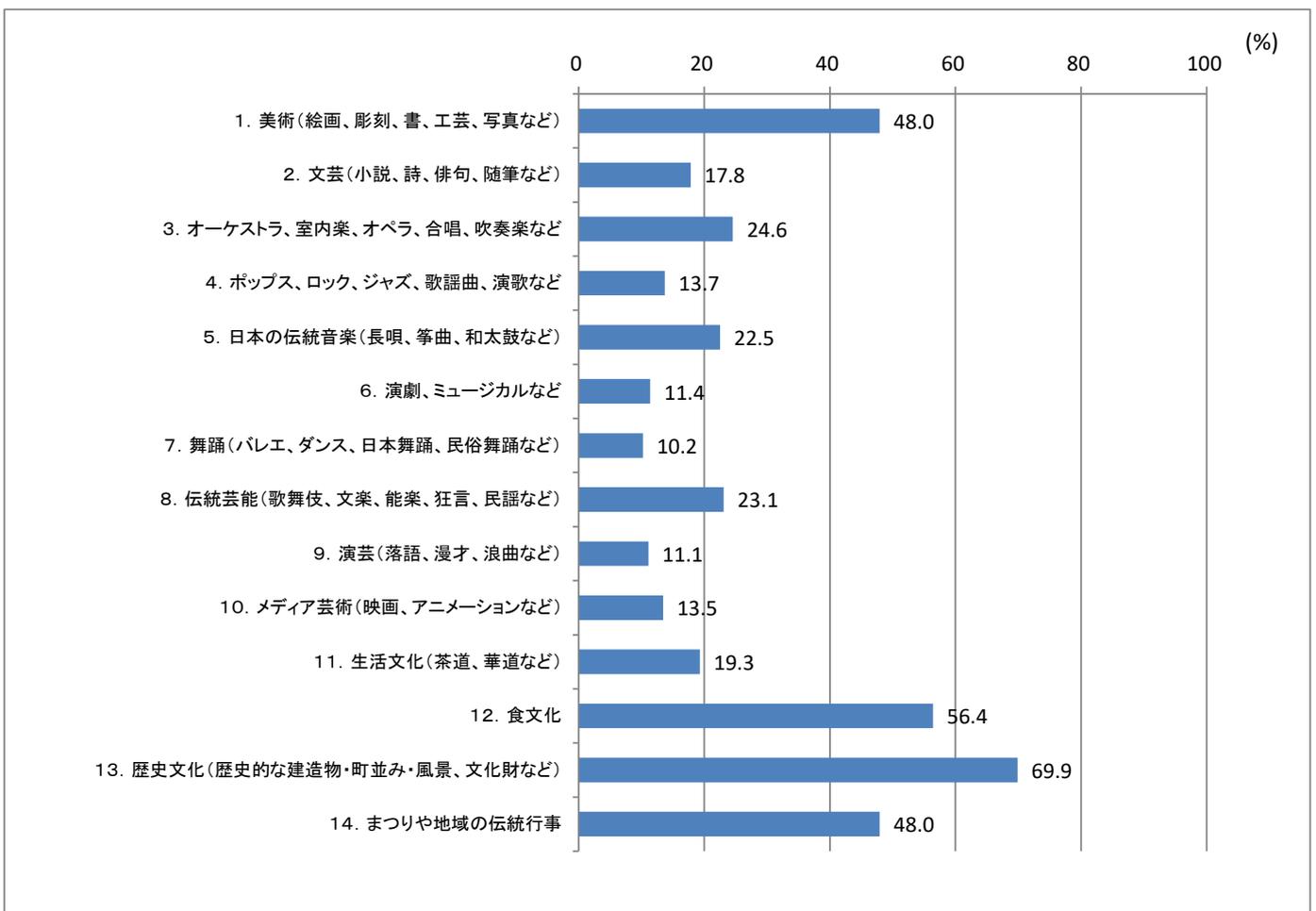
問1 あなたは、文化芸術に関する、お住まいの地域でのイベント情報やお知らせをどのような方法で入手していますか。
 (「10. 特に入手していない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
1. インターネット	168	49.1
2. SNS(フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなど)	75	21.9
3. 県や市町、自治会の広報紙やチラシ	232	67.8
4. 文化施設の会報やチラシ	100	29.2
5. 滋賀県文化情報紙「れいかる」	57	16.7
6. 季刊誌「湖国と文化」	32	9.4
7. 新聞、雑誌、情報紙(フリーペーパーなど)	121	35.4
8. テレビ、ラジオ	88	25.7
9. 家族や友人からの口コミ	58	17.0
10. 特に入手していない	41	12.0
11. その他	4	1.2



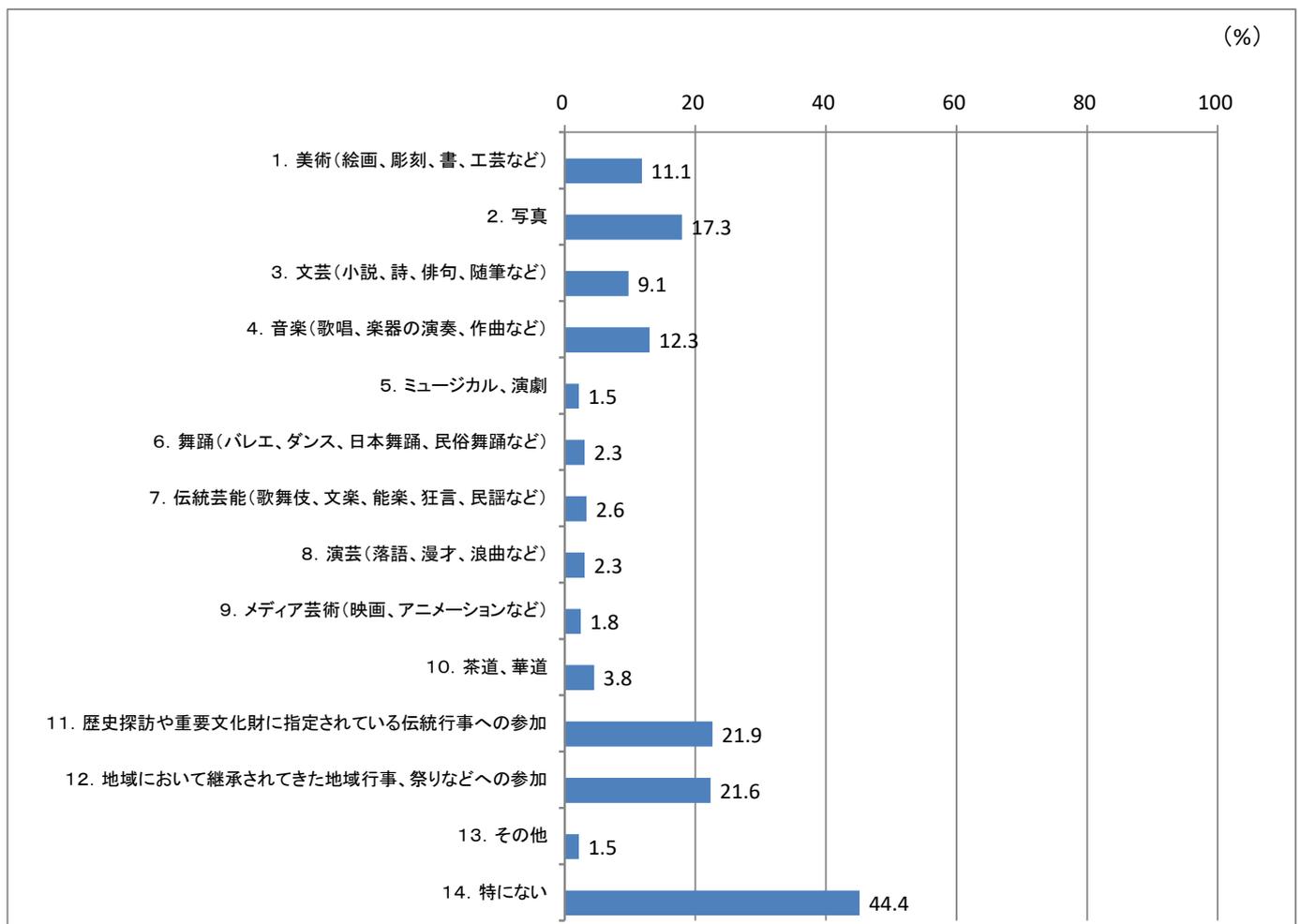
問2 あなたは、どのような分野を滋賀の文化芸術の魅力として、国内外に発信すべきと思いますか。(「15. 特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 美術(絵画、彫刻、書、工芸、写真など)	164	48.0
2. 文芸(小説、詩、俳句、随筆など)	61	17.8
3. オーケストラ、室内楽、オペラ、合唱、吹奏楽など	84	24.6
4. ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲、演歌など	47	13.7
5. 日本の伝統音楽(長唄、箏曲、和太鼓など)	77	22.5
6. 演劇、ミュージカルなど	39	11.4
7. 舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊、民俗舞踊など)	35	10.2
8. 伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言、民謡など)	79	23.1
9. 演芸(落語、漫才、浪曲など)	38	11.1
10. メディア芸術(映画、アニメーションなど)	46	13.5
11. 生活文化(茶道、華道など)	66	19.3
12. 食文化	193	56.4
13. 歴史文化(歴史的な建造物・町並み・風景、文化財など)	239	69.9
14. まつりや地域の伝統行事	164	48.0
15. 特にない	14	4.1



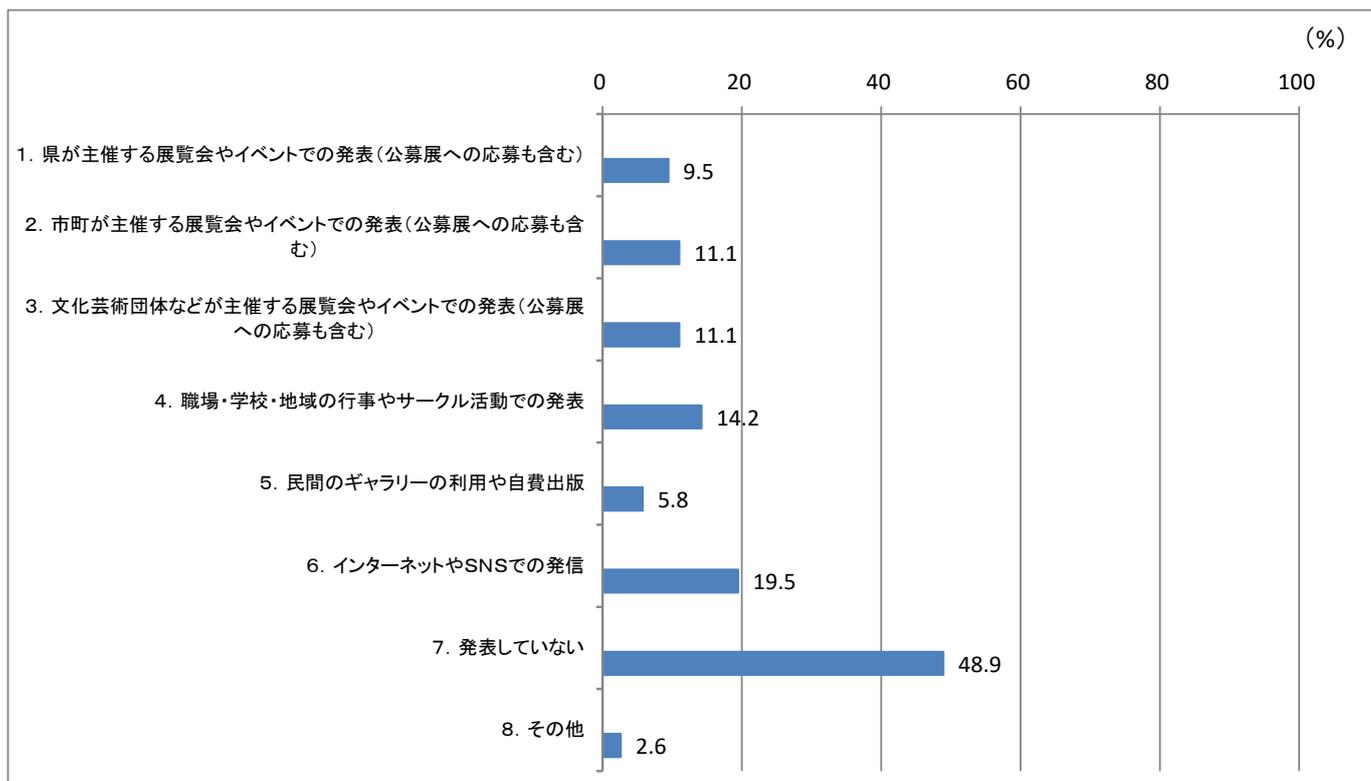
問3 この1年間にあなた自身がされた文化創作活動は何ですか。(「14. 特にない」を選択した場合を除き、回答チェックは
いくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 美術(絵画、彫刻、書、工芸など)	38	11.1
2. 写真	59	17.3
3. 文芸(小説、詩、俳句、随筆など)	31	9.1
4. 音楽(歌唱、楽器の演奏、作曲など)	42	12.3
5. ミュージカル、演劇	5	1.5
6. 舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊、民俗舞踊など)	8	2.3
7. 伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言、民謡など)	9	2.6
8. 演芸(落語、漫才、浪曲など)	8	2.3
9. メディア芸術(映画、アニメーションなど)	6	1.8
10. 茶道、華道	13	3.8
11. 歴史探訪や重要文化財に指定されている伝統行事への参加	75	21.9
12. 地域において継承されてきた地域行事、祭りなどへの参加	74	21.6
13. その他	5	1.5
14. 特にない	152	44.4



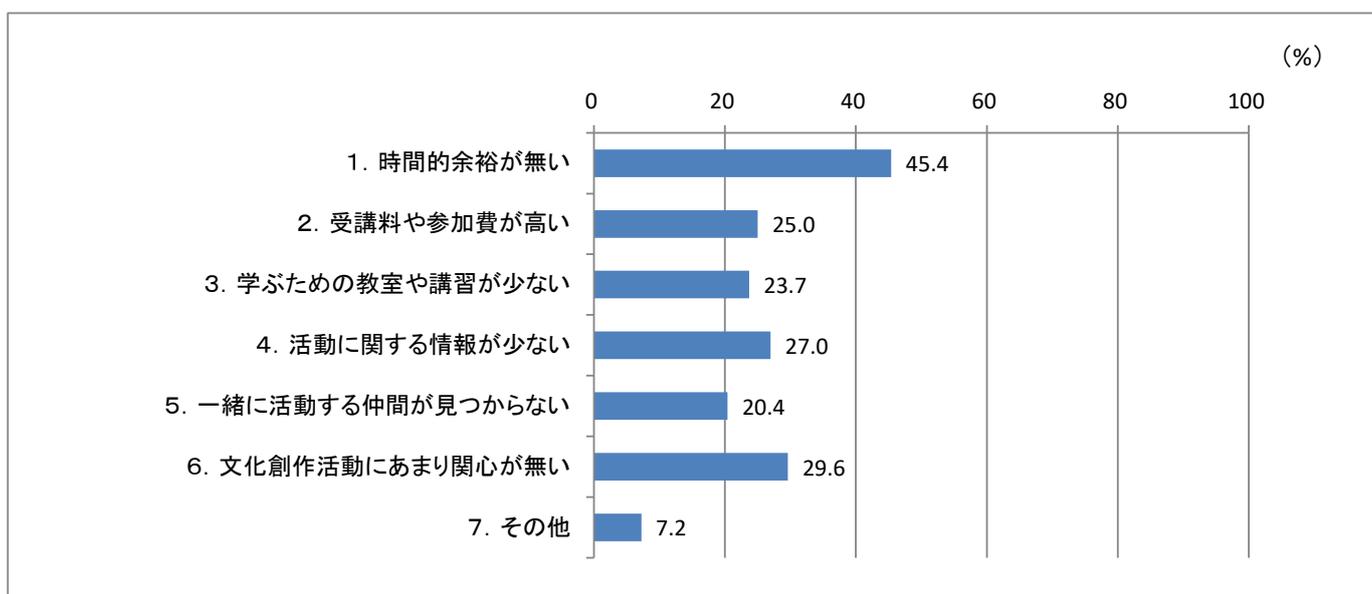
問4 問3で「1. 美術」～「13. その他」を選択された方におたずねします。問3で選んだ文化創作活動の成果をどのような形で発表しましたか。（「7. 発表していない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも n=190）

項目	人数(人)	割合(%)
1. 県が主催する展覧会やイベントでの発表(公募展への応募も含む)	18	9.5
2. 市町が主催する展覧会やイベントでの発表(公募展への応募も含む)	21	11.1
3. 文化芸術団体などが主催する展覧会やイベントでの発表(公募展への応募も含む)	21	11.1
4. 職場・学校・地域の行事やサークル活動での発表	27	14.2
5. 民間のギャラリーの利用や自費出版	11	5.8
6. インターネットやSNSでの発信	37	19.5
7. 発表していない	93	48.9
8. その他	5	2.6



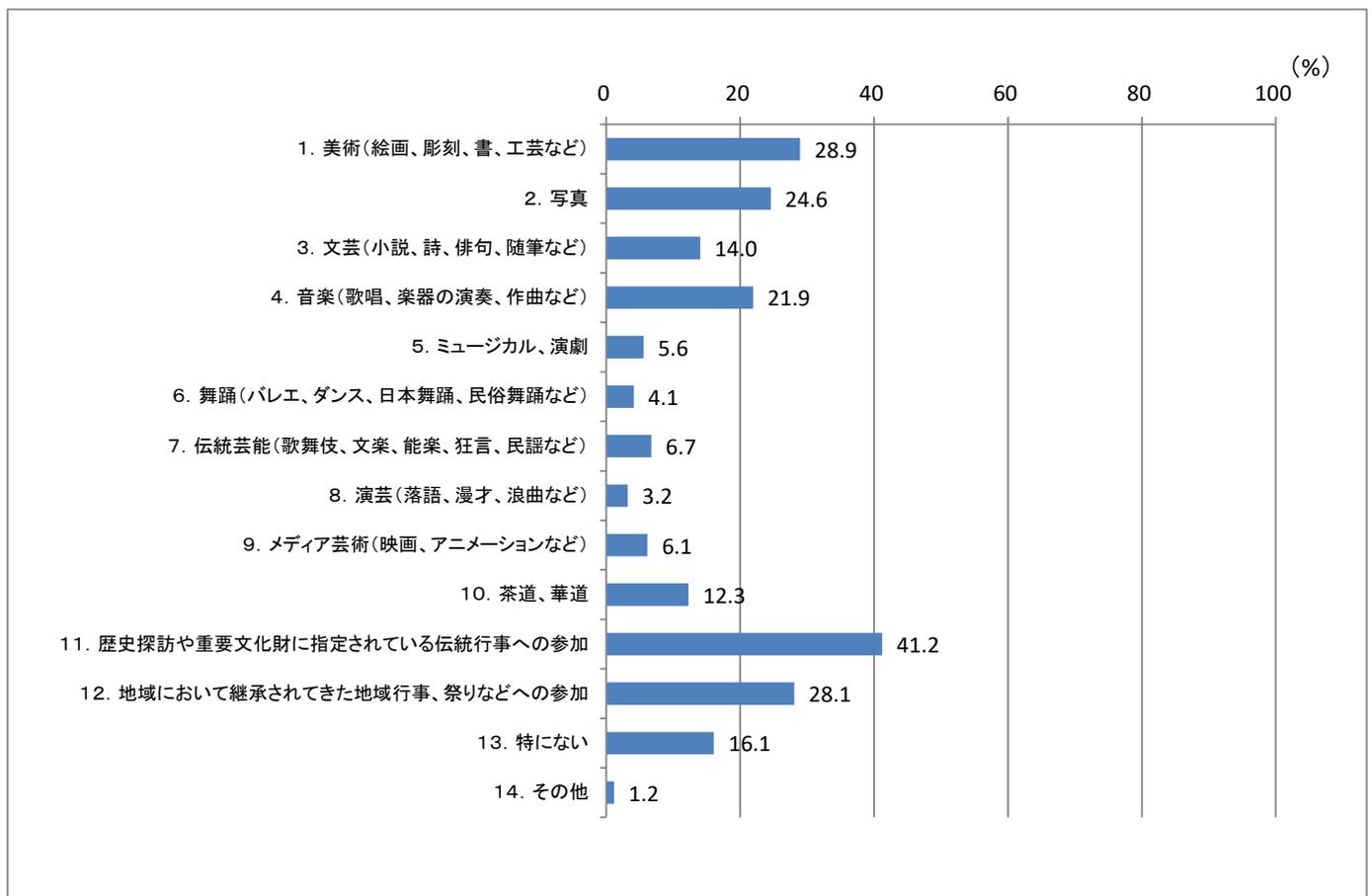
問5 問3で「14. 特にない」を選択された方におたずねします。文化創作活動をされなかったのはなぜですか。(回答チェックはいくつでも n=152)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 時間的余裕が無い	69	45.4
2. 受講料や参加費が高い	38	25.0
3. 学ぶための教室や講習が少ない	36	23.7
4. 活動に関する情報が少ない	41	27.0
5. 一緒に活動する仲間が見つからない	31	20.4
6. 文化創作活動にあまり関心が無い	45	29.6
7. その他	11	7.2



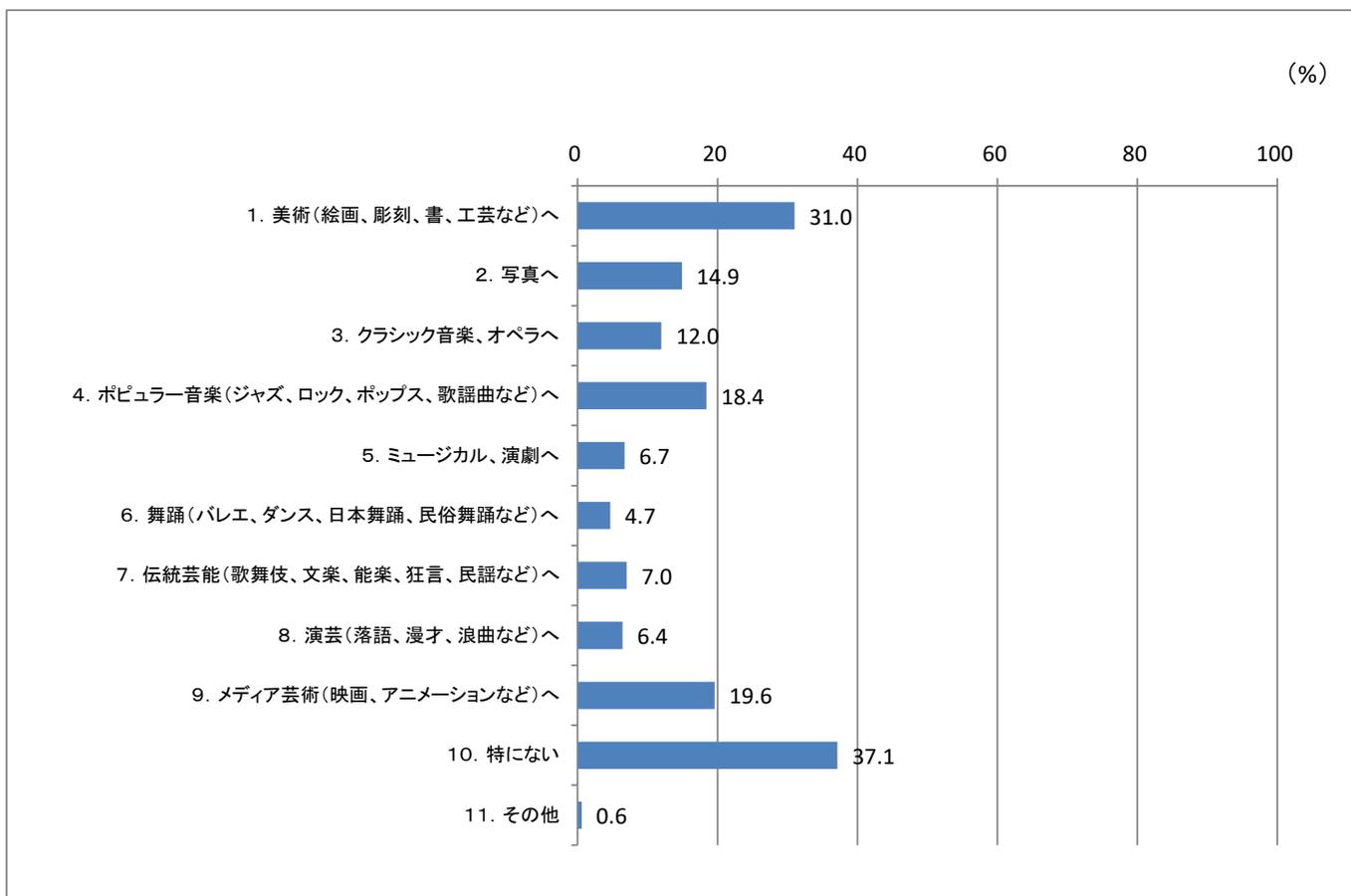
問6 今後あなたがしてみたい文化創作活動は何ですか。(「13. 特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 美術(絵画、彫刻、書、工芸など)	99	28.9
2. 写真	84	24.6
3. 文芸(小説、詩、俳句、随筆など)	48	14.0
4. 音楽(歌唱、楽器の演奏、作曲など)	75	21.9
5. ミュージカル、演劇	19	5.6
6. 舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊、民俗舞踊など)	14	4.1
7. 伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言、民謡など)	23	6.7
8. 演芸(落語、漫才、浪曲など)	11	3.2
9. メディア芸術(映画、アニメーションなど)	21	6.1
10. 茶道、華道	42	12.3
11. 歴史探訪や重要文化財に指定されている伝統行事への参加	141	41.2
12. 地域において継承されてきた地域行事、祭りなどへの参加	96	28.1
13. 特にない	55	16.1
14. その他	4	1.2



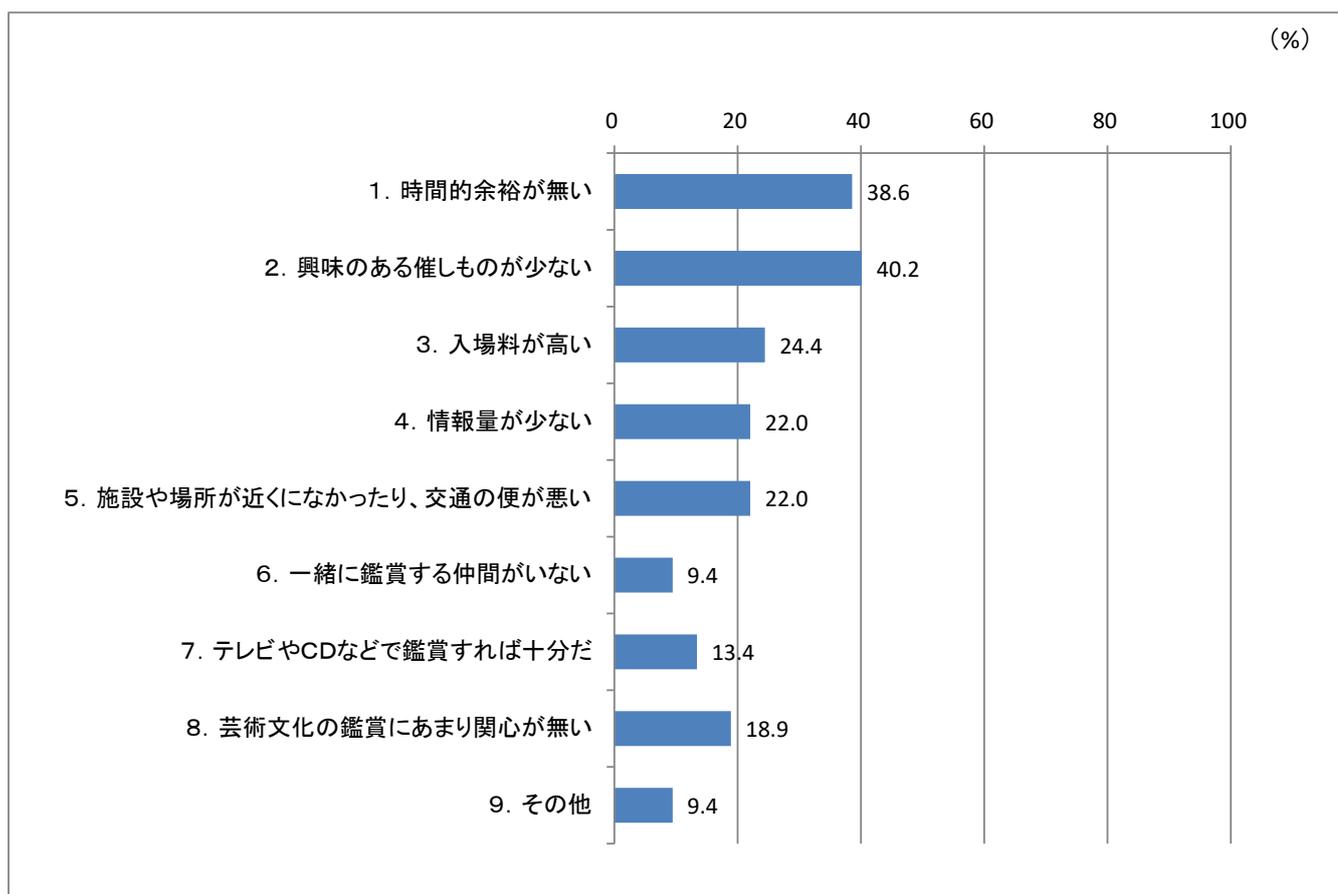
問7 文化芸術の鑑賞(テレビ、ラジオ、レコード、CD、ビデオ、DVDなどによる鑑賞を除く)について、この1年間にあなた自身が鑑賞されたものは何ですか。(「10. 特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 美術(絵画、彫刻、書、工芸など)へ	106	31.0
2. 写真へ	51	14.9
3. クラシック音楽、オペラへ	41	12.0
4. ポピュラー音楽(ジャズ、ロック、ポップス、歌謡曲など)へ	63	18.4
5. ミュージカル、演劇へ	23	6.7
6. 舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊、民俗舞踊など)へ	16	4.7
7. 伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言、民謡など)へ	24	7.0
8. 演芸(落語、漫才、浪曲など)へ	22	6.4
9. メディア芸術(映画、アニメーションなど)へ	67	19.6
10. 特にない	127	37.1
11. その他	2	0.6



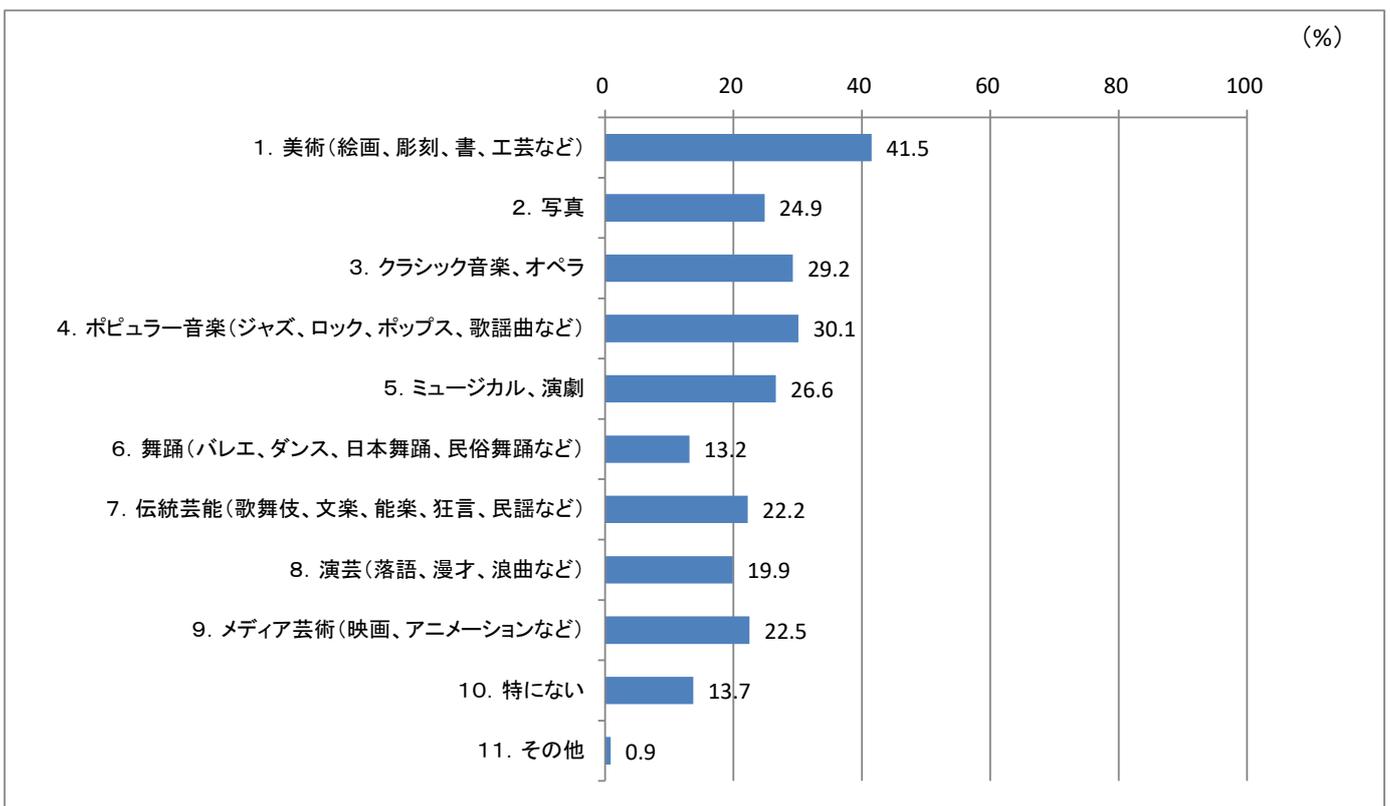
問8 問7で「10. 特にない」を選択された方におたずねします。文化芸術の鑑賞をされなかったのはなぜですか。(回答チェックはいくつでも n=127)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 時間的余裕が無い	49	38.6
2. 興味のある催しものが少ない	51	40.2
3. 入場料が高い	31	24.4
4. 情報量が少ない	28	22.0
5. 施設や場所が近くなかったり、交通の便が悪い	28	22.0
6. 一緒に鑑賞する仲間がいない	12	9.4
7. テレビやCDなどで鑑賞すれば十分だ	17	13.4
8. 芸術文化の鑑賞にあまり関心が無い	24	18.9
9. その他	12	9.4



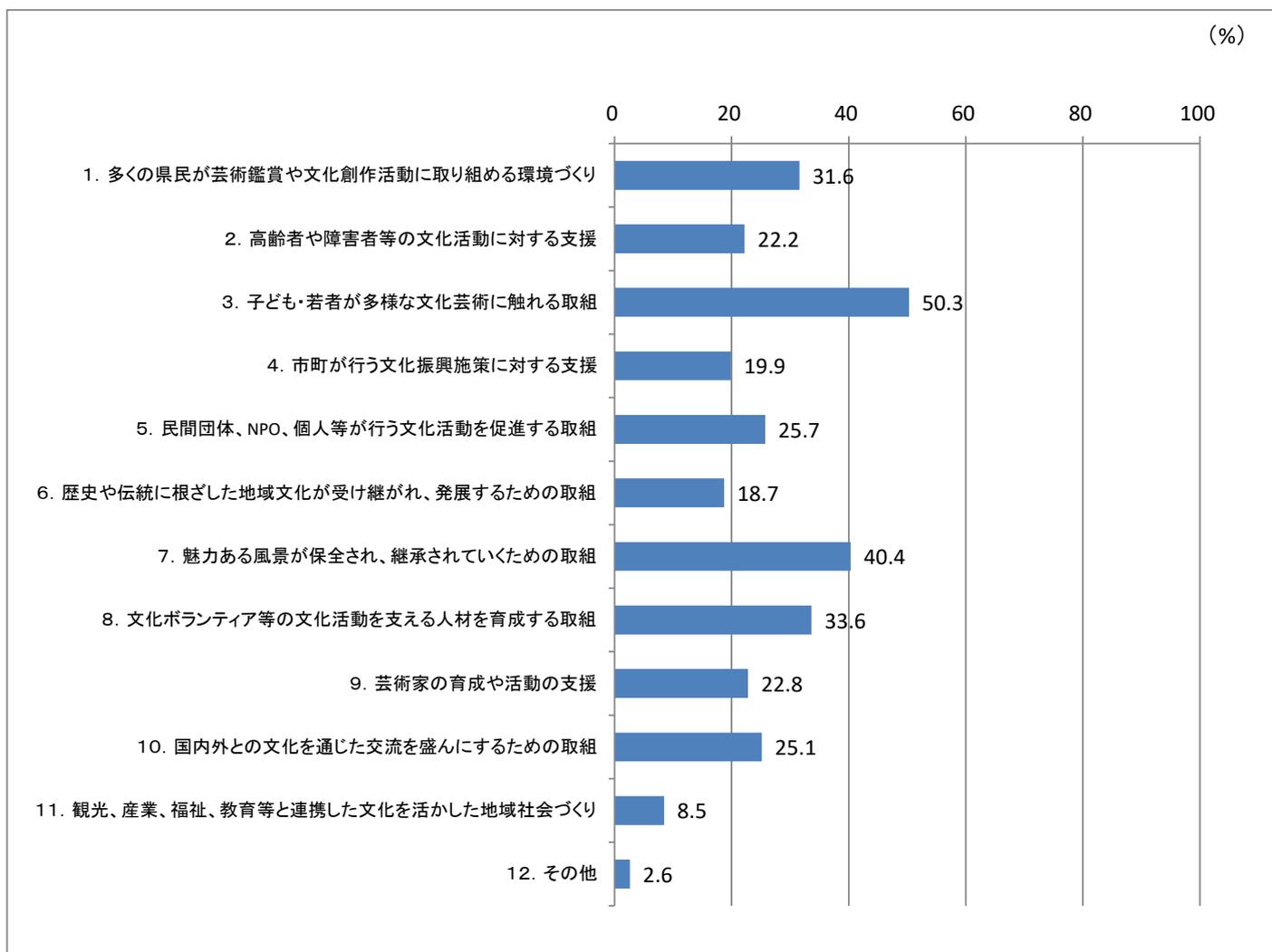
問9 今後あなたがしてみたい文化芸術の鑑賞(テレビ、ラジオ、レコード、CD、ビデオ、DVDなどによる鑑賞を除く)は何ですか。(「10. 特にない」を選択した場合を除き、回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 美術(絵画、彫刻、書、工芸など)	142	41.5
2. 写真	85	24.9
3. クラシック音楽、オペラ	100	29.2
4. ポピュラー音楽(ジャズ、ロック、ポップス、歌謡曲など)	103	30.1
5. ミュージカル、演劇	91	26.6
6. 舞踊(バレエ、ダンス、日本舞踊、民俗舞踊など)	45	13.2
7. 伝統芸能(歌舞伎、文楽、能楽、狂言、民謡など)	76	22.2
8. 演芸(落語、漫才、浪曲など)	68	19.9
9. メディア芸術(映画、アニメーションなど)	77	22.5
10. 特にない	47	13.7
11. その他	3	0.9



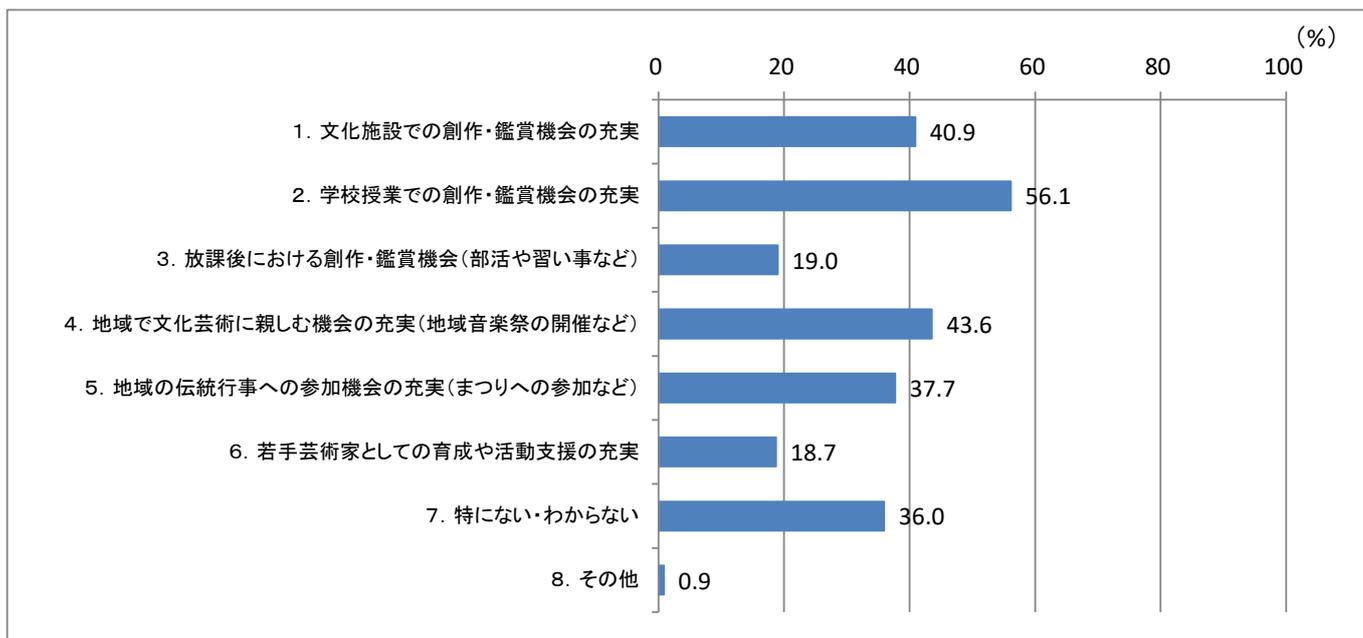
問10 あなたは、滋賀の文化芸術を振興するため、どのような取組に力をいれるべきだと思いますか。(「11. 特にない・わからない」を選択した場合を除き、回答チェックは5つまで n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 多くの県民が芸術鑑賞や文化創作活動に取り組める環境づくり	108	31.6
2. 高齢者や障害者等の文化活動に対する支援	76	22.2
3. 子ども・若者が多様な文化芸術に触れる取組	172	50.3
4. 市町が行う文化振興施策に対する支援	68	19.9
5. 民間団体、NPO、個人等が行う文化活動を促進する取組	88	25.7
6. 歴史や伝統に根ざした地域文化が受け継がれ、発展するための取組	64	18.7
7. 魅力ある風景が保全され、継承されていくための取組	138	40.4
8. 文化ボランティア等の文化活動を支える人材を育成する取組	115	33.6
9. 芸術家の育成や活動の支援	78	22.8
10. 国内外との文化を通じた交流を盛んにするための取組	86	25.1
11. 観光、産業、福祉、教育等と連携した文化を活かした地域社会づくり	29	8.5
12. その他	9	2.6



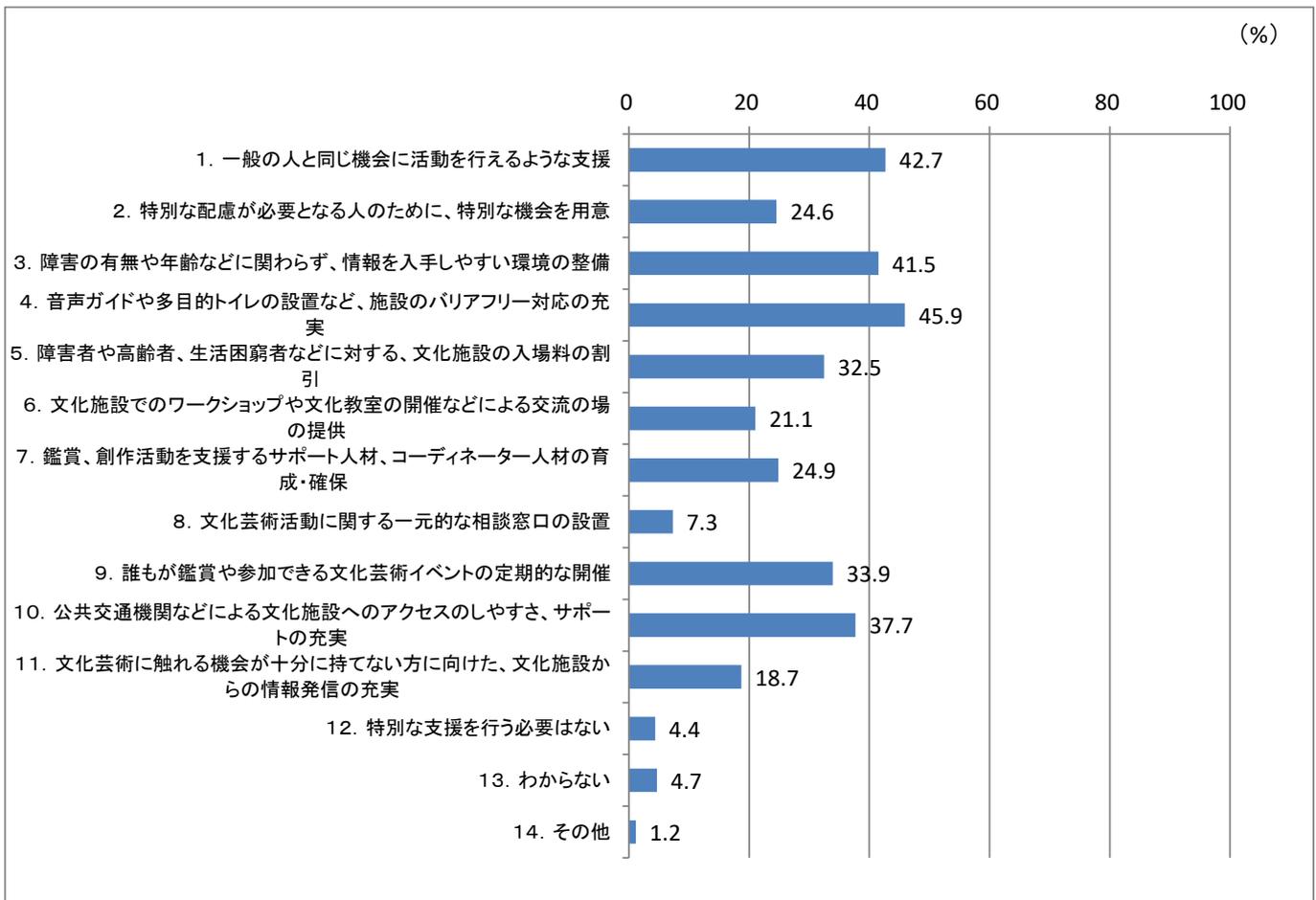
問11 あなたは、子どもや若者が文化芸術により親しめるよう、どのような取組に力を入れるべきだと思いますか。(「7. 特
にない・わからない」を選択した場合を除き、回答チェックは3つまで n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 文化施設での創作・鑑賞機会の充実	140	40.9
2. 学校授業での創作・鑑賞機会の充実	192	56.1
3. 放課後における創作・鑑賞機会(部活や習い事など)	65	19.0
4. 地域で文化芸術に親しむ機会の充実(地域音楽祭の開催など)	149	43.6
5. 地域の伝統行事への参加機会の充実(まつりへの参加など)	129	37.7
6. 若手芸術家としての育成や活動支援の充実	64	18.7
7. 特にない・わからない	123	36.0
8. その他	3	0.9



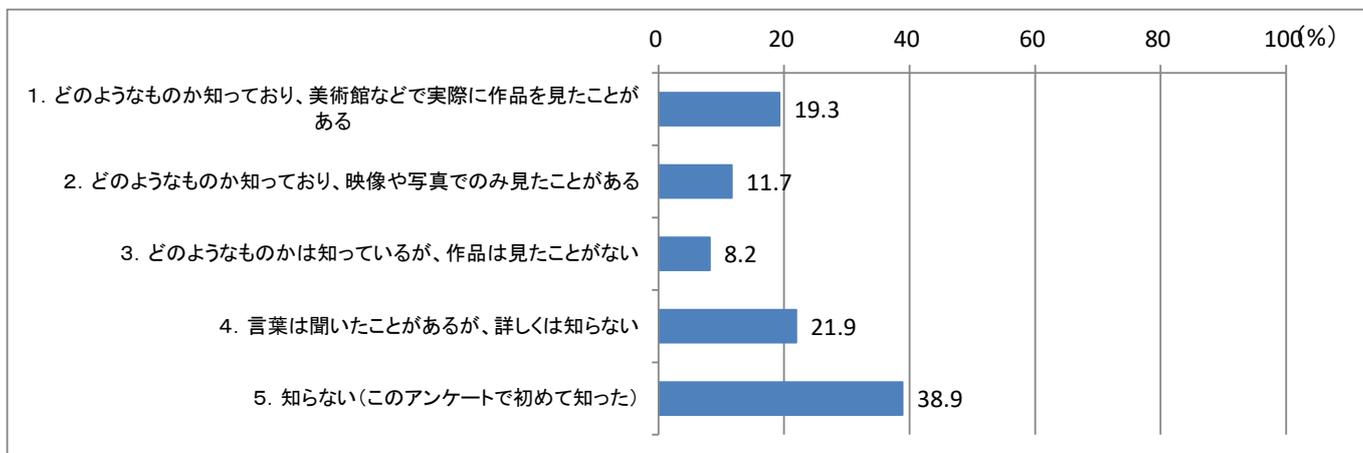
問12 県では、障害者や高齢者、生活困窮者など、文化芸術に触れる機会が十分に持てない方々が文化芸術活動に参加しやすい環境づくりに取り組んでいます。あなたは、誰もがともに文化芸術に親しみ、活躍できる社会を実現するためには、どのような取組が必要だと思いますか。(回答チェックはいくつでも n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 一般の人と同じ機会に活動を行えるような支援	146	42.7
2. 特別な配慮が必要となる人のために、特別な機会を用意	84	24.6
3. 障害の有無や年齢などに関わらず、情報を入手しやすい環境の整備	142	41.5
4. 音声ガイドや多目的トイレの設置など、施設のバリアフリー対応の充実	157	45.9
5. 障害者や高齢者、生活困窮者などに対する、文化施設の入場料の割引	111	32.5
6. 文化施設でのワークショップや文化教室の開催などによる交流の場の提供	72	21.1
7. 鑑賞、創作活動を支援するサポート人材、コーディネーター人材の育成・確保	85	24.9
8. 文化芸術活動に関する一元的な相談窓口の設置	25	7.3
9. 誰もが鑑賞や参加できる文化芸術イベントの定期的な開催	116	33.9
10. 公共交通機関などによる文化施設へのアクセスのしやすさ、サポートの充実	129	37.7
11. 文化芸術に触れる機会が十分に持てない方に向けた、文化施設からの情報発信の充実	64	18.7
12. 特別な支援を行う必要はない	15	4.4
13. わからない	16	4.7
14. その他	4	1.2



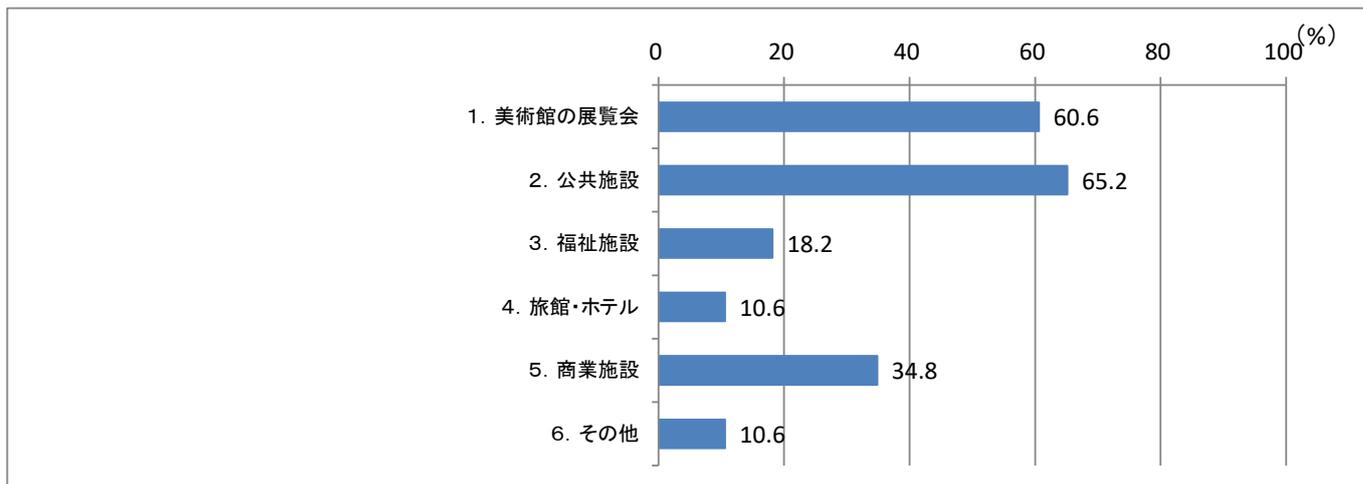
問13 「アール・ブリュット」という言葉の意味を知っていますか。また、その作品を見たことがありますか。(回答チェックは1つだけ n=342)

項目	人数(人)	割合(%)
1. どのようなものか知っており、美術館などで実際に作品を見たことがある	66	19.3
2. どのようなものか知っており、映像や写真でのみ見たことがある	40	11.7
3. どのようなものかは知っているが、作品は見たことがない	28	8.2
4. 言葉は聞いたことがあるが、詳しくは知らない	75	21.9
5. 知らない(このアンケートで初めて知った)	133	38.9



問14 問13で「1. どのようなものか知っており、美術館などで実際に作品を見たことがある」を選択された方におたずねします。県では、より多くの県民の皆様にもアール・ブリュット作品に触れてもらえるよう、商業施設などで作品の展示をする「ふらっと美の間」を展開しています。あなたは、アール・ブリュット作品をどこで御覧になりましたか。(回答チェックはいくつでも n=66)

項目	人数(人)	割合(%)
1. 美術館の展覧会	40	60.6
2. 公共施設	43	65.2
3. 福祉施設	12	18.2
4. 旅館・ホテル	7	10.6
5. 商業施設	23	34.8
6. その他	7	10.6



問15 その他、滋賀県の文化芸術の振興に向けて、御意見などがありましたらお聞かせください。(抜粋)

- ・もっと滋賀の文化芸術の魅力を国内外に発信し、滋賀のブランド力を高める活動を積極的に推進してほしい。
- ・コロナ禍のため文化芸術の施設が休止されていたが、感染対策をしっかりと企画を積極的に行ってもらいたい。
- ・子ども向けの芸術鑑賞の機会がもっとあれば非常にうれしい。特に落語の面白さを子どもにも知ってほしいので、子ども向け落語などがあればいいと思う。
- ・滋賀の文化芸術を振興するために、リーダー的人材、裾野を広げるスタッフ的人材、愛好する市民を増やすオーガナイザー的人材を県内で養成していく必要がある。
- ・びわ湖ホールがあるので活用してほしい。以前、子供がびわ湖ホールでの吹奏楽のワークショップに参加して、楽しんでいました。
- ・滋賀県はJR本線から離れていると、なかなか公共交通機関で参加することが時間的に困難になります。コロナのこういう時期ですので、例えばオンラインでも参加できるような機会を設けて欲しい。
- ・文化芸術の振興には、子供のころから触れることが大切だと思う。ぜひ、子供たちが滋賀県の文化芸術に触れる機会の充実してほしい。
- ・琵琶湖文化館の後継施設を早急に整備し、滋賀の文化財を県民が観覧できる環境を整えるべき。
- ・コロナの影響でアーティストやそれを支える方々が、表現の場を失い困窮していることが懸念される。演劇や舞台はびわ湖ホールがあるが、芸術の分野における発表の場がとても少ないと思う。県立近代美術館の早期再館をお願いしたい。
- ・難聴であるため、見たい・聞きたいと思っても、限られた中からの選択になる。難聴者などに配慮のある字幕、また、講演などでは要約筆記がつくことを希望する。
- ・巡回型振興行事の実施など、地域間差を極力なくす工夫をしてほしい。
- ・高齢化社会が進むことが予測され、高齢者でも容易に参加できるような振興策を期待する。
- ・県立近代美術館のリニューアルが大幅に遅れているのが非常に残念である。
- ・コロナ禍で人間関係が疎遠になっている状況で、文化芸術はより重要になってくると思うため、継続的な取組が必要。
- ・大人になって滋賀の魅力がわかるようになり、伝統や食文化に興味が出てきた。子供の時から、学校の学習で色々なことに触れてほしい。
- ・びわ湖ホールや文化産業会館など、文化芸能を発表する場が多いことは滋賀の強みだと考える。小学校や中学校など、幼いうちから伝統芸能やオペラなど生の芸術に触れる機会を設けることが、今後の芸術の発展につながり、継承者を生むことにつながるのではないかと。
- ・「障害者や高齢者、生活困窮者など、文化芸術に触れる機会が十分に持てない方々が文化芸術活動に参加しやすい環境づくり」は文化芸術の裾野を広げることで、確かに必要だと思う。その重要性にもまして、文化芸術活動をしている方々への後方支援ももっと必要ではないかと思う。裾野を広げ、高みをもっと高くへと押し上げる支援がほしい。
- ・県立美術館がリニューアルオープンされる日を心待ちにしている。閉館中の様々な取組は知っているが、公開講座の開催頻度を増やすべきではないか。学芸員の知識、経験を県民に広くフィードバックすることは県立美術館の重要な役割だと思う。